

## こころに吹く風は…<カウンセリングルーム便り>



コロナ禍でのささやかな幸せを探すことが難しくなっていますが、世界中に感染拡大しているウイルスにも負けずに、春は確実にやってきました。保護者の皆様、ご入園、ご進級おめでとうございます。昨年春にも書きましたが、こんな時こそ、希望の種を確実に一粒ずつまいていきましょうね。子どもたちの笑顔のためにまだまだやれることはたくさんありそうです。

君がくれたもの 「シンプル」 (須藤暁子さんの言葉)

遠慮するより「ありがとう」

我慢するより「悲しい」「悔しい」「さみしい」「こわい」「嬉しい」「大好き」

足りないものより、今ここにあるものを見る。

大切な人を信じて生きることしか知らない君は、毎日はっとするほど、シンプル。

君がくれたものは、私がつい忘れてしまうシンプル。

モンテッソーリ教育をご存じでしょうか。イタリアの医師で教育家でもあるモンテッソーリ博士が、子どもの観察から学んだ教育法です。根本にある考え方は、「子どもは生まれつき自身を成長させ、自立していく力をもっているから、周囲はそれを邪魔してはいけない。」ということです。大人の役割は、子どもが力を存分に発揮できるよう、必要な時に必要な量の手助けをすることにあります。

<子どもの自立>

- ① 身辺自立 (身の周りのことができる)
- ② 精神的自立 (親からはなれられる)
- ③ 知的自立 (自分で考えられる)

「子どもは本来「自立したい」という欲求をもっています。大人は子どもが安心して自立に向かっていけるよう、環境を整えましょう。」

<例> 子どもが自分で着替えたがった時

着替えをすべて手伝うのではなく、まずは子どもが着脱しやすい服を用意し (物的環境) うまくできないところがあったら、わかりやすくシンプルな動きでコツを見せます。(人的環境) このように子どもの発達に合わせて二つの環境を整えれば、子どもは安心して何事にも挑戦していきます。

★ カウンセリングルームをどうぞお気軽にご予約ください。(毎週木曜日、現在も予約可能 9:00~16:00)

★ 一緒に子ども達の笑顔をつくっていきましょう。